

歌と笑いのステージ

2016年6月11日(土曜日) 15:20開場 15:40開演 ~17:40閉演
入場無料(当企画のみ一般公開、学会参加は別途必要)
ロームシアター京都 メインホール (京都岡崎 平安神宮近く)

第17回日本語聴覚学会の特別企画として、言葉や聞こえに障がいを持ちながらも、生き生きと活躍されている方々の歌やパフォーマンスのステージをお届けいたします。多くの皆様のご来場をお待ち申し上げます。

♪♪ ステージ紹介 ♪♪

1. 桜の会 失語症合唱団 (奈良県脳卒中者友の会)

奈良県の失語症の方々の合唱団です。のびやかでパワフルな歌声が魅力的です。

2. のんべ〜ず

失語症の方と言語聴覚士の漫才コンビです。どんな漫才でしょうか? お楽しみに。

3. 4 Disabilities ヨンディサビリティーズ

4人の障がい者という意味で、聴覚に障がいを持つダンサーが歌の内容をサインダンスとして表現し「耳だけでなく、目でも聴ける音楽」をコンセプトに、メンバーの想いをオリジナルの楽曲にのせ活動されています。

4. いのちの楽団

シンガーソングライターで、失語症になられた後もご自分で作詞作曲をされライブなどで活躍されています。ボーカルとバイオリンとキーボードとの素敵なハーモニーをお楽しみください。

5. 青野浩美さん

病のため、のどに穴を開ける気管切開を余儀なくされながらもソプラノ歌手として豊かな美しい歌声で精力的に活動されています。

会場内で、補聴器や人工内耳の聞こえを補うデジタル補聴援助システム『ロジャー』(フォナックジャパン社)を体験していただけます! *事前にMT(トコイルを利用する)プログラムの設定が必要な場合あり

☆ 展示コーナー ☆

京都近郊で活動されている言語障がい、難聴、吃音、発達障がいなどの当事者の方やご家族の方々の会の活動をパネルで紹介いたします。是非お立ち寄り下さい!
場所:メインステージ横です!

◎ご注意◎

ステージと展示コーナーには正面玄関からメインホールにお入りください。当日はロームシアターの他会場で言語聴覚学会の学術発表なども並行して行われます。当イベントにご参加の一般の皆様はメインホールのみのお入りとさせていただきます。